

広報さらべつ 3月号

Public Relations Sarabetsu 2014 vol.618

Sarabetsu

寒さになんか

負けないぞ



東日本大震災から3年 友好姉妹都市

東松島市 復興への歩み



電気と希望を
生み出しています

野蒜地区の奥松島運動公園跡に、8月23日に完成した奥松島絆ソーラーパーク。民間企業が復興支援という形で整備したものです。4.7畝の土地に1万4,616枚のソーラーパネルを設置し、一般家庭600世帯を賄える約2メガワットを発電します。

これからの東松島市

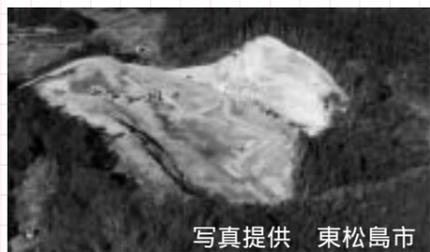
これまでの事業は、復興計画の作成など新たなまちづくりの土台作りが主でしたが、これからはその計画を基礎とする復興事業が進んでいきます。

例えば住環境では災害公営住宅の整備が進んでおり、4月には入居が始まります。写真の住宅は、民間事業者と連携し建設された住宅です。

また、7カ所で集団移転先となる宅地の造成工事が行われており、早いところでは6月に工事が完了する予定です。

環境未来都市として

東松島市は、復旧に留まるのではなく、復興として「環境未来都市構想」を掲げ、被災跡地を利活用するまちづくりを進めています。その先行事例のひとつが奥松島絆ソーラーパークです。



写真提供 東松島市

室浜地区の移転先の状況



写真提供 東松島市

野蒜地区の移転先の状況

子ども交流で来村経験のある杉浦さんに 震災当時の様子をお聞きしました



交流の絆はいつまでも

小学校6年生のときに「海と大地 子どもふれあい交流」で来村した杉浦瑞穂さん(写真左)は、3月で大学を卒業する22歳。このときの更別村でのホームステイ先が、勢雄区の高橋奏衣さん(写真右)の実家。杉浦さんは高校卒業後、山梨県の大学へ進学し、4月からは東松島市の実家から通える会社に就職が決まっています。

2人は手紙やメールなどで連絡は取っていましたが、この日が10年ぶりの再会となりました。「当時と変わっていませんね」と交流時の写真を手に、笑顔で思い出を振り返っていました。

3月11日は大学1年生の春休みで、実家に帰省していました。とても大きな揺れがやって来たため、母がすぐに津波の危険を感じ、私はペットを抱いて車に飛び乗りました。車には近所の方も一緒に乗り、急いで避難所へ向かいました。母の言うとおりの津波はやってきて、実家にも到達しました。

震災後は全く外部との連絡が取れませんでした。親戚や友人は相当心配したそうです。1週間ほどが経ち、ようやく連絡が取れるようになったときに、親戚が全員無事だということを知られとても安心したことを覚えています。

私は大学の授業があるため4月上旬には山梨へ戻りましたが、家族は1カ月ほど避難所で生活をしました。山梨へ戻っても、ひとりでは不安で夜も眠れないため、友人に泊まりに来てもらうことでようやく安心して眠れるというような状況でした。

5月の連休に実家へ帰ったときには、まだ実家の掃除が終わっていない状況でした。そんな中、母から「更別村から応援物資が届いた」という知らせを聞いたときは嬉しさがこみ上げてきました。更別村のみなさんありがとうございました。

震災直後の様子



写真提供 東松島市
津波で東名運河に流された家屋と破壊された家屋のがれき



写真提供 東松島市
津波によって港から住宅地をとり運河まで流されてきた船

現在の様子



写真提供 東松島市
がれきなどは撤去され、道路は復興工事車両が通過するため仮復旧



写真提供 東松島市
船やがれきは撤去されたが、被災跡地は原野のまま

現在の東松島市

昨年の12月には、災害廃棄物の手選別作業が終わり、復興に向け文字通り1歩ずつ着実に歩みを進めています。

左の写真を見て分かる通り、震災直後の津波到達地区は、平地はもち

ろん運河もがれきなどで覆われてしまいました。が、現在ではそれらは撤去されています。

しかし、今もなお仮設住宅や、被災した住宅で暮らす方は少なくありません。

ほ・こ・り

あの震災から早くも3年が過ぎようとしています。

今回お話をしてもらった杉浦さんは、命が助かったことが1番うれしいし幸せなことですが、津波にアルバムや記念の写真が流されてしまい残念です」と話してくれました。広報担当としてカメラを持ち歩き、家にも思い出の写真が多くある私には、心に刺さる言葉でした。明日何があるかは誰にも分かりませんが、今日も住民のみなさんの笑顔をひとつでも多く撮影し、残していこうと感じる取材でした。

なお、更別のみなさんは、東松島市の情報はホームページ以外では入手しづらいかと思います。役場広報室の入り口と役場窓口にある書架には、東松島市から毎月送られてくる広報誌が置いてあります。詳細な情報が豊富に書かれていますので、役場にお越しのときは、ぜひご覧ください。

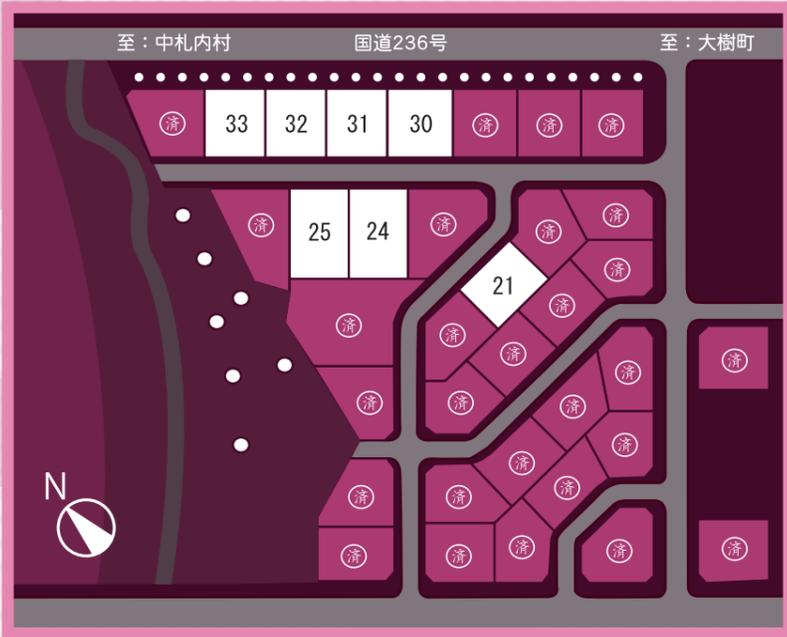
コム二団地 好評分譲中

一区画あたり、都心部では真似できない価格と広さを確保。ゆとりある暮らしが実現できる魅力的な分譲地です。分譲区画は残り7区画となりました。購入希望の方はお早めに申し込みください。



広い敷地で子どもたちののびのび暮らしています

コム二団地在住
齋藤 笑子さん



	面積	価格
21	465.85㎡ (140.91坪)	2,515,000円
24	645.16㎡ (195.16坪)	3,483,000円
25	645.16㎡ (195.16坪)	3,483,000円
30	538.94㎡ (163.02坪)	2,910,000円
31	522.50㎡ (158.05坪)	2,821,000円
32	522.48㎡ (158.05坪)	2,821,000円
33	522.50㎡ (158.05坪)	2,821,000円

申し込み・問い合わせ
役場企画政策課地域開発係

☎52 - 2114

社会福祉関係功労者表彰

自立更生者として井脇文一さんが表彰

井脇さんは父親が病に倒れたことから、20代後半という若さで一家の大黒柱として家業の農業に従事しました。

子どもに経営を移譲した後も農業専従者として働いていましたが、平成16年に不整脈が悪化。翌17年にペースメーカー植込み手術を行いました。退院後すぐに軽作業を再開し、現在も農繁期には農作業機に乗り、仕事のサポートを続けています。

高齢になった今も障がいを抱えながら前向きに働き続ける姿は、ほかの障がい者の模範となっていることから表彰を受けられました。



自立更生援護功労者として霜野幸夫さんが表彰

十勝地区身体障害者福祉協会更別村分会の役員として、平成7年2月から理事、平成13年2月から副分会長、そして平成25年4月からは分会長として、会の運営に尽力されています。

また、村の民生委員を平成2年から約17年間務められ、更に平成13年4月から現在まで、村社会福祉協議会の評議員を務められています。

地域の福祉のため、長年にわたって尽くされてきたその功績は多大であることから表彰を受けられました。



地域の福祉向上に貢献したとして井脇文一さんと霜野幸夫さんに、十勝総合振興局長からそれぞれ表彰状が贈られました。

第一回おろしうどんコンテスト

アイデアレシピコンテスト

グランプリ決定

どんぐり推進部会が主催する、第1回さらへつさんうどんアイデアレシピコンテストの表彰式が2月10日に役場で行われました。応募総数24作品の中からグランプリに選ばれたすももおろしうどんを考案した更農2年加工分会Bのみなさんに、田中部会長から賞状と副賞

を授与。準グランプリは高畑真由子さん考案の「新食感!!ねばねばメイクインのせカレーうどん」に、ナイスレシピ賞は1次審査を通過した3作品に贈られました。なお、グランプリ作品は、3月21日〜4月20日の土日祝日に限り、道の駅さらへつで数量限定で提供されます。

グランプリ

大根おろしに、刻んだすももの塩漬けを混ぜ合わせてうどんに盛り付けているため、さっぱりした味が特徴の冷製うどん。更別産のすももを効果的に使いご当地性を鮮やかに出した作品。また、大根おろしをすももの塩漬け液でピンク色にかわいらしく染めることで、さらへつさんうどんの存在をさらに引き立てています。

すももおろしうどん



作:更農 2年加工分会B

ナイスレシピ賞

グランプリ、準グランプリの他にも、1次審査を通過した個性溢れる3作品がナイスレシピ賞を受賞しました。

豚うどんおやき



作:更農 3年加工分会B

うどんグラタン (うどんたん)



作: だらちゃん

焦がし醤油親子うどん



作: きたちゃん

うどんの上にペースト状のメイクインを乗せるというアイデアは、新鮮で斬新。メイクインをペーストにすることでもちもちとした食感を生み出し、更別の代表的な特産物の旨みを感じることが出来る逸品です。さらに、幅広い世代に親しまれているカレーを使っているカレー

新食感!!ねばねばメイクインのせカレーうどん



作: 高畑 真由子

使っているため、繰り返して食べたくなる味となっています。





村内で行われた、行政区
対抗スポーツ大会の結果を
お知らせします。

SPORTS

1/26

村内フットサル大会

A部門		B部門	
優勝	勢雄区	優勝	曙町
2位	上更別区	2位	中央町
3位	旭区	3位	北更別区
得点王		得点王	
		男子	平谷 雄二
		女子	鹿熊加奈子

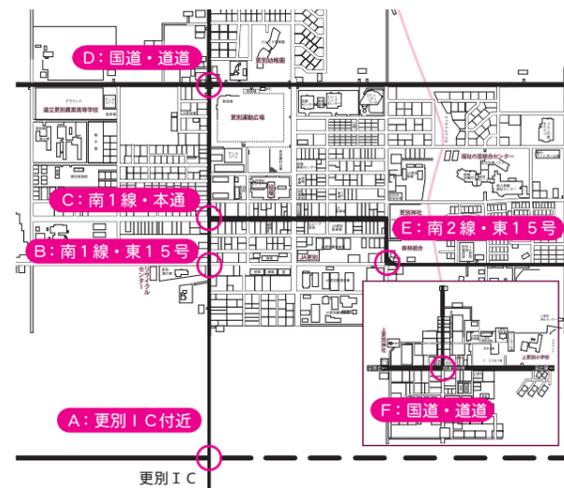
2/9

行政区対抗
卓球大会

行政区対抗 卓球大会		男性クラス		行政区対抗 ミニバレー大会		行政区対抗 卓球大会	
優勝	旭区	優勝	更別東区A	優勝	曙町	優勝	更南区
2位	若葉区	2位	更別東区A	2位	旭区	2位	中央町B
3位	北更別区A	3位	更別東区A	3位	更別東区B	3位	北更別区B
4位	本町	3位	香川区	4位	本町	4位	更別東区B

交通量調査を行いました

村では、高規格道路「更別IC」が供用開始されたことによる交通量の変化を確認するため、村内主要道路(6カ所)の交通量を6回にわたって調査しました。



調査結果について

ほぼ全地点で通行車両が増加しており、場所によっては2倍以上の増加が見られました。これは更別IC供用前は国道などを通行していた車が、更別ICを利用して利用していることが考えられます。

詳細な通行車両台数などのデータは必要な方に提供できますので、問い合せください。

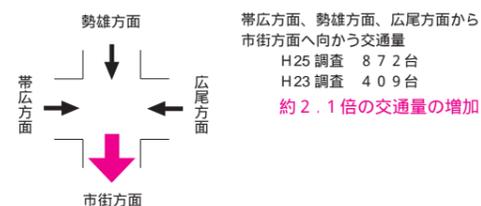
平成26年度中に「(仮称)忠類IC」と「(仮称)忠類大樹IC」が開通する予定です。

例えば...

C地点：1日あたりの交通量



D地点：1日あたりの交通量



問い合わせ
役場企画政策課政策調整係 ☎52-2114

更別人

かがやきびと

1月21日〜24日に青森県八戸市で行われたインターハイと、1月28日〜2月2日に栃木県日光市で行われた国民体育大会で、村出身の太田風砂さん(写真右)と酒井寧子さん(同左)が素晴らしい成績を収めました。

太田さんはインターハイと国体のスピードスケート競技の1000mで優勝。酒井さんはそれぞれ3000mで優勝。また、2人が出場したインターハイの2000mリレーでも優勝の栄冠に輝きました。

小学校から高校まで同じ学校で切磋琢磨してきた2人。村内で知らない方にも応援しているよ、と声をかけられ励みになりました。更別村が大好きです」と口を揃えて話します。また、2人は高校卒業後、それぞれ別の大学へ進学しますが、「これからもお互いから刺激を受けて成長していきたい」と抱負を語ってくれました。



インターハイ
スピードスケート女子1000m 優勝
国民体育大会
スピードスケート少年女子1000m 優勝

太田風砂さん

更別中央中学校を卒業後、帯広南商業高校へ進学。高校スケート部ではスケート技術だけではなく、女子主将としてチームをまとめる難しさを学ぶ。4月からは長野県にある信州大学へ進学し、スケート競技を続ける予定。大学では、大会でのタイムや順位よりも、まずはスケート技術を磨くことが目標。

インターハイ
スピードスケート女子3000m 優勝
国民体育大会
スピードスケート少年女子3000m 優勝

酒井寧子さん

更別中央中学校を卒業後、帯広南商業高校へ進学。3年間部活に打ち込み、海外遠征も数多く経験。4月からは群馬県にある高崎健康福祉大学へ進学し、スケート競技を続ける予定。大学では在学中に、シニアのワールドカップに出場することが目標。

65歳からの元気づくり活動

更別村地域包括支援センターでは、26年度も65歳以上の方を対象にさまざまな教室を開催いたします。お友達を誘ってぜひご参加ください。(要支援・要介護認定を受けていない方が対象です)

いつまでも自分らしく、元気な暮らしを送るために健康づくりの取り組みを始めましょう。

はつらつ運動教室

『転ばない体づくり』を目的に、筋力や柔軟性、バランス能力の向上を目指す教室です。

内容

- 脚力を高めるための踏み台昇降運動
- つまずき防止のための50cm四方のマス歩行
- 体を支えるためのバランストレーニング
- 生活動作をスムーズに行うための姿勢改善や膝や腰が楽になるストレッチ

元気アップ講座

生活機能の維持向上を目的に、さまざまな介護予防プログラムに取り組みます。

内容

- 物忘れ予防のために、百人一首の読み書きやことば遊び、右脳左脳を使ったゲームを通して脳活性を高めます。
- 生活習慣予防や活動的な生活を送るために、正しい栄養や食事の取り方についての知識を身につけます。
- お口の筋肉や飲み込む筋肉を使った体操などレクリエーションを通して口腔機能を高めます。

つまづきやすくなった方、階段を上るときに手すりを使用したり、膝や腰の痛みなどで運動する機会が減った方にお勧めします。

申請(申込み)が必要な教室となっています。

使って貯めよう！貯筋塾

立つ、座る、歩くなどの基本動作に必要な下肢筋力を中心に鍛え『貯筋』を増やすことを目指す教室です。

内容

- 健康チェック、体力測定
- イスに座ったストレッチとバランス体操
- フィットネスボールを使った筋力トレーニング
- 理学療法士(リハビリの先生)による個別運動プログラムの作成
- 貯筋通帳(記録表)の配布

はじめてのマシントレーニング講座

全身の筋力をバランスよく鍛え、体力の向上を図る教室です。マシンをつかたことがない方でも安心して参加していただけるようスタッフが個別に指導します。生活習慣病予防にもお勧めの教室です。

内容

- 体力測定
- 運動前後ストレッチ
- 有酸素運動(ウォーキングマシン・自転車) トレーニングマシンを使った筋トレーニング
- 理学療法士(リハビリの先生)による個別身体状況評価

平成25年度(平成26年3月31日まで)に65歳以上になれる方がいるご家庭には、教室の日時や場所など、詳しいお知らせを郵送します。

問い合わせ
役場保健福祉課高齢者支援係 ☎53 - 3000

リサイクルセンターからのお知らせ



ごみの受け入れ時間が変わります

3月～11月	8時00分～17時00分	➔	4月～11月	8時00分～17時00分
12月～2月	9時00分～16時00分		12月～3月	9時00分～16時00分



資源ごみの受け入れ方法が変わります



ビン類を透明・茶色・その他の3種に色分けすることになります。持ち込みの場合～色毎に回収袋に入れてください。回収の場合～色毎に分けて袋にまとめてください。



新聞、本、雑誌などの回収袋がなくなります。持ち込みの場合～まとめてしばり、新聞、本、雑誌などの所定の場所に置いてください。回収の場合～新聞、本、雑誌などの種類ごとにまとめてしばってください。



繊維製品の持ち込める種類が増えました。対象品については、広報に同封されている「平成26年度 リサイクルセンターで受け入れている資源ごみ」でご確認ください。



冬期間受け入れをしていなかった ホくずや金属ごみなどの受け入れを再開します

ご注意ください

金属ごみ(金属80%以上)を処分する場所に、小型家電を置いていかれる方がいます。小型家電類は小型家電用の回収袋に入れてください。

ご注意ください

家電4品目(テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン)は受け入れできません。昨年度は家電4品目の13台を不法投棄として村が処理しました。

更別村の事業者のみなさん

昨今の原油価格の高騰や消費増税の影響により、処分運搬費を含む事業系ごみ袋の価格が、平成26年4月から1袋320円に変更となります。ご了承ください。



問い合わせ
役場住民生活課環境衛生係 ☎52 - 2112

クリーンセンターからのお知らせ

① クリーンセンターへのごみの持ち込みについて

家庭ごみの持ち込みは10kgごとに160円の料金がかかります。7月以降は10kgごとに170円となります。有料のゴミ袋を使用する必要はありません。

② 引越される住民のみなさんへ

春の引越しごみを対象に日曜日に臨時開館します。
平成26年3月23日、30日 9時00分～17時00分

問い合わせ
十勝環境複合事務組合クリーンセンター ☎37 - 3550



ふるさと館で食品加工講座が開催され、更別農業高校の先生らを講師として招き、18名の方がソーセージづくりに挑戦しました。

今回作るのは、フランクフルトソーセージというドイツ・バイエルン州の伝統的なソーセージ。まず、初めに講師の大和田先生から、作業中の肉の温度は10度以下が理想。温度が高いと肉がくつきにくくなるので雪氷を使用しながら製造していきま

2/18

手作りソーセージ講座開催

その後、参加者は講師として参加した更別農業高校の生徒らの指導で、原料となる20kgの豚肉の細切り、にんにくやナツメグなどを混ぜ合わせた香辛料づくり、豚肉と香辛料の練り合わせ、豚腸への詰め込み、ホイールなどの工程を手際よく進めて、家庭ではなかなか味わえない手作りソーセージを完成させました。



2/1

村内スケート大会

今年で38回目となる、更別村小学校及び更別村内スケート大会が運動広場スケートリンクで開催され、幼児から一般の方まで250名が参加しました。

開会式では選手を代表し、更別小学校6年生の日光辰仁君が、支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず全力で滑ります」と元気に宣誓。岡出村長が、友だちと助け合いながらスケートを通じて、いろいろと学んでください。最後まで頑張ってください」と激励の言葉を送りました。

競技は小学校1年生から行われ、選手のみなさんはゴールを目指して、力強いスケートティングでぐんぐんとスピードをあげていました。

更別村農業経営・生産対策推進会議主催の平成25年度農業セミナーがJAさらべつで開かれ、農業者や農協職員など関係団体の皆さん33名が参加しました。

セミナーでは講師として有限会社石田コンサルタントオフィスの石田邦雄代表を招き、「上手な人の採り方、活かし方、事業主として人を雇う基本の基本」と題して講演。石田さんは、人を雇うことは経費ではなく新たな一歩への投資とした説明をし、「これからは、農業者も事業主として雇用について学び、雇う側も雇われる側ともにありがとつと言え、企業文化を作り出していくことが必要です」と呼びかけていました。



2/16 大雪でイベント中止に

前日の15日から降り続いた雪の影響で、村内で予定されていた2つのイベントが中止となり、朝から何度も除雪に追われる住民のみなさんの姿が多く見られました。

この日の積雪は39cm。平成23年2月24日に40cmを記録して以来の大雪となりました。教育委員会では来場者の安全などを考慮し更別村教育を考える村民集会の中止を決断。行政区対抗バトミントン大会も実行委員会が中止としました。

教育委員会によると、行政区のスポート大会が中止になったのはここ10年では記憶がない。教育を考える村民集会もやむを得ず中止としました」と話していました。

2/17 農業セミナーを開講



帯広税務署がインターネットを使った確定申告の普及のため、村商工会で模擬申告会を行いました。

模擬申告を行ったのは、更別村青色申告会の霜野敬夫会長。帯広税務署員の説明を受けながら、あらかじめ用意された模擬決算の数値を入力し申告は完了。霜野会長は、収入や所得、各種控除などを入力するだけで、自動的に税額を計算してくれるので簡単でした。パソコンがある方は、ぜひ利用してみてください」と感想を述べていました。

帯広税務署では、税制改正にも対応し、記載漏れなども防げるので多くの方に利用してほしいと呼びかけていました。

2/17

確定申告を簡単に手軽に

2/21 元気なまちづくりのために



2/18 和の心を学ぶ茶道教室



村の茶道サークル(宗像禮子会長)主催の茶道体験教室が農村環境改善センターで開催され、更別小学校の5年生20人と上更別小学校の5・6年生4人が体験しました。

日頃あまり体験できない茶道を通して日本の伝統文化を感じてもらおうと、茶道サークルが更別村こども夢基金を活用し平成20年から毎年開催。慣れない正座に顔をゆがめる児童もあり、四苦八苦しながらお茶の作法を学びました。初めて抹茶を飲んだという更別小学校の大友優奈さんは、「苦かったけどおいしかったです。日本人の和の心を感じることができました」と感想を話してくれました。

2/23

保育園児が元気に披露

どんぐり保育園で、生活とおはなしあそび発表会が開かれ、園児たちが元気いっぱいに歌や太鼓演奏などを披露しました。

この発表会は、園児の成長した様子を保護者らに見てもらおうと毎年開催。同保育園を運営する社会福祉法人どんぐり福祉会の高畑昭子理事長が、子どもたちは日頃の遊びの延長として発表します。子どもたちのありのままの姿を見てくださいます」と挨拶し、発表会が始まりました。

年齢で分けられたグループごとに発表が行われ、年長児は自分たちで作った紙芝居を披露。大勢の人たちの前で上手に発表する園児らに、たくさんの拍手が送られていました。



お知らせ

鳥獣被害でお困りの方は ご相談ください

有害鳥獣の捕獲に関する取り扱いを一部改正し、狩猟者免許を持っていない方でも被害に遭っている場合には、自分の事業地内であればシカやキツネなどを捕獲するわなを設置することができるようになりました。

有害鳥獣被害でお困りの方は、一度ご相談ください。

問い合わせ
役場産業課林務係

☎52 - 2115

更別村鳥獣被害防止計画を 変更しました

村では、鳥獣の被害を防止するために策定している更別村鳥獣被害防止計画を一部変更しました。変更点は、有害鳥獣の捕獲目標を定めた捕獲頭数を、現在の被害状況や相談実態に合わせたものとししました。

計画をご覧になりたい方は、村産業課で縦覧いただけるほか、ホームページでも公開していますのでご覧ください。

問い合わせ
役場産業課林務係 ☎52 - 2115
ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

児童扶養手当を 受給しているみなさんへ

平成26年4月1日から児童扶養手当の額が改定されます。これは児童扶養手当の額を決める指標となっている全国消費者物価指数が改定されたことによるものです。

区分	平成26年3月まで	平成26年4月から
全部支給	41,140円	41,020円
一部支給	41,130円 ～9,710円	41,010円 ～9,680円

問い合わせ
役場保健福祉課福祉係

☎53 - 3000

十勝総合振興局保健環境部社会福祉課
子ども・運営指導係 ☎27 - 8704

春の全国交通安全運動を 実施します

今年も4月6日から春の全国交通安全運動が実施されます。交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーを習慣づけ、住民一人ひとりが交通安全意識の高揚を図り、交通事故の防止を徹底しましょう。

開催期間

4月6日(日)～4月15日(火)まで

運動の重点目標

子どもと高齢者の事故防止
自転車の安全利用の推進
すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
飲酒運転の根絶

問い合わせ
役場住民生活課住民活動係

☎52 - 2112

メールで届く安全・安心 ～ほくとくん防犯メール～

北海道警察では、犯罪のない安全で安心な地域づくりの情報発信活動のひとつとして、不審者による声かけの情報や空き巣などの犯罪発生情報、防犯に関する情報を携帯電話やパソコンにメールで早期に配信する「ほくとくん防犯メール」を運用しています。登録は無料で北海道警察のホームページから簡単にできますので、ぜひご利用ください。

問い合わせ
帯広警察署生活安全課 ☎25 - 0110
ホームページ <http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/>

女性のための人権なんでも 相談所を開設

帯広人権擁護委員協議会、釧路地方
法務局帯広支局及び帯広市では、人権

に関する悩み事や困り事について、解決の糸口が見つからず困っている女性のために『女性のための人権なんでも相談所』を定期的に開設しています。

夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクハラや男女差別、離婚や相続に関する問題などで困っている方は一度相談に来てください。

相談は女性の人権擁護委員会を中心に無料で行われ、秘密は厳守します。

日程

平成26年4月23日(水) 7月23日(水)
9月24日(水) 11月26日(水)

時間

13時00分～15時30分

場所

帯広市西4条南13丁目1番地
とかちプラザ 1階大集会室

問い合わせ

釧路地方法務局帯広支局 ☎24 - 5823

募集

後期高齢者医療広域連合 運営協議会委員を募集

北海道後期高齢者医療広域連合では、住民のみなさんの代表として、制度の運営に関する重要事項を審議する運営協議会委員を募集しています。

応募資格

道内在住の20歳以上の方

任期

平成26年7月から2年間

応募方法

応募要領をお渡ししますので、役場保健福祉課へご連絡ください。

応募締切

平成26年4月30日(水)

報酬など

1日につき5,000円の報酬と旅費を支給します。

問い合わせ

役場保健福祉課国保医療係 ☎53 - 3000

幹部自衛官と 幹部候補生を募集します

募集種目	募集資格	受付期間	試験日
自衛隊幹部候補生 (一般幹部候補生)	20歳以上 28歳未満	4月25日	1次 5月10日 11日
自衛隊幹部候補生 (薬剤科幹部候補生)	20歳以上 30歳未満		1次 5月10日
自衛隊幹部候補生 (歯科幹部候補生)	20歳以上 30歳未満	5月16日	5月16日
医科・歯科幹部自衛官 (医師・歯科医師)	医師または歯科 医師免許を取得 している方		

年齢の要件は平成27年4月1日現在
問い合わせ
帯広市西5条南14丁目NCサウスビル
自衛隊帯広募集案内所 ☎23 - 8718

国家公務員を募集

平成26年度国家公務員採用試験の受験希望者を募集します。

募集区分	受験資格	募集期間	試験日
総合職試験 (院卒者)	昭和59年4月2日 以降生まれ 来年3月卒業見込の 院卒者	4月1日 ～ 4月8日	1次 4月27日 2次 5月25日～ 6月13日
総合職試験 (大卒程度)	昭和59年4月2日～ 平成5年4月1日生 平成5年4月2日以 降生まれで来年3月 卒業見込の大卒者	4月9日 ～ 4月21日	1次 6月15日 2次 7月16日～ 8月4日
一般職試験 (大卒程度)	昭和59年4月2日～ 平成5年4月1日生 平成5年4月2日以 降生まれで来年3月 卒業見込の大卒者	6月23日 ～ 7月2日	1次 9月7日 2次 10月16日～ 10月24日

受験案内の請求
インターネットを利用できる環境に
ない場合は、受験申込書などを人事
院北海道事務局に請求してくださ
い。

問い合わせ
人事院北海道事務局 ☎011 241 - 1248

国民年金

国民年金保険料の通常納付が できるようになります

障害基礎年金の受給などにより法定
免除となっている方は、平成26年4月
から保険料を通常納付できる「納付申
出制度」がはじまります。

納付の申出をすることで、保険料の
口座振替や前納による保険料の割引な
ど、便利でお得な制度をあわせて利用
できるようになります。詳しくは役場
もしくは年金事務所へお問い合わせく
ださい。

問い合わせ
役場住民生活課戸籍窓口係 ☎52 - 2115
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

障害基礎年金20歳前障害に 関する請求について

障害基礎年金は、国民年金に加入し
ている20歳から60歳の間に、初診日
()のある病気やケガが原因で、法律
で定められた障害等級表(1級・2級)の
状態にある方に支給されますが、20歳
前の病気やケガが原因の場合でも、障
害基礎年金を請求することができます。
ただし、ご本人やご家族からの請
求が必要となります。(初診日とは障
害の原因となった病気やケガについ
て、初めて医師の診療を受けた日のこ
と)

この場合の障害認定日は、20歳に達
した日(誕生日の前日)が初診日から1
年6カ月を経過している場合は20歳に
達した日、20歳に達した日が初診日か
ら1年6カ月を経過していない時は1
年6カ月を経過した日となります。障
害基礎年金は障害認定日から3カ月以
内の請求が必要であり、障害認定日の
翌月分から支給されることとなります。
請求書に添付する診断書などにつ
いても障害認定日から3カ月以内のも
のが必要となりますので、ご注意ください。

また、障害認定日からかなり年数を
経過している場合や、制度の詳細につ
いてはご相談ください。なお、既に老
齢基礎年金を受給されている65歳以上
の方や、繰上げ受給されている60歳～
64歳までの方は請求できません。

問い合わせ
役場住民生活課戸籍窓口係 ☎52 - 2115
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

税

固定資産の帳簿が 縦覧できます

平成26年度に課税される固定資産税
の内容を記載した帳簿の縦覧ができま
す。縦覧できる方は、固定資産の所有
者と納税管理人などの関係者です。

縦覧期間
4月1日(火)～7月31日(木)
縦覧場所
役場住民生活課
問い合わせ
役場住民生活課資産税係 ☎52 - 2112

自動車税の住所変更 お引越しのときは早めに手続きを

自動車税は、毎年4月1日現在で自
動車をお持ちの方に納めていただく道
税です。
住所が変わったら札幌道税事務所に
住所変更の届け出をお願いします。住
所変更の届け出は、道税ホームページ
からも行うことができます。

運輸支局で登録手続きが必要な場合
住所が変わったとき(変更登録)
自動車を売ったとき(移転登録)
使用しなくなったとき(抹消登録)
問い合わせ
札幌道税事務所自動車税部 ☎011 746 - 1190

道税HP
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/dzc/index.htm>

4月から国保診療所のお薬は
院外薬局で受け取りになります。そこで...

教えてください、山田先生！！



平成25年度に役場に採用された4人の職員が山田先生に、院外薬局になることで不安なことを質問してみました。



わからないことや不安なことがあれば、お気軽にご相談ください。

所長 山田 康介

お薬をもらうまでの手順を教えてください。

今までと同じように診察の後に診療所の会計をします。そこで処方せんが出ますのでそれを持って薬局へ行き、薬をもらい会計をしてください。



役場建設水道課
上下水道係 矢野主任

診療所ではお薬がもらえないんですか？

平日の外来診療時間は薬局をご利用いただきます。ただし、急患の方の時間外診療や休日診療は診療所でお出しします。



産業課
商工労働観光係 西村主事

薬だけ欲しいときは、薬局でもらえますか？

それはできません。薬剤師は、医師の診断の結果、その症状に応じて出された処方せんに基づきお薬を作るので、その都度受診ください。



産業課
林務係 能登主事補

処方せんは代理の人が薬局に持っていても薬を出してもらえますか？

処方せんがあればご本人ではなくてもかまいません。ご本人はお休みになり、別の方が処方せんをお持ちになっても薬はもらえます。



上更別幼稚園
森田教諭

問い合わせ
更別村国保診療所 ☎52 - 2301

全道実績発表大会に

更農高から3班が出場

加工分会Aが優秀賞に

2月5日・6日の2日間、美幌町で行われた全道意見発表大会に、更別農業高校から東北北海道大会を勝ち抜いた3グループ12名が出場しました。

「すももの里からの贈りもの」すもも3部作完成に向けて「をテーマに研究した加工分会Aが、食料・生産区分で優秀賞を受賞。2年生の佐藤李早さんと男澤優菜さんは、嬉しいの一言です。練習の成果が出てよかった」と話してくれました。リーダーの三浦礼絵さんは、高校生活3年間の集大成がこのような結果につながって嬉しいです。先輩たちが積み上げてきた研究があったからこそその結果、お世話になった先輩に少しは恩返しできました。この受賞は、親身になって支えてくれた先生たちのおかげです。後輩にも素晴らしい仲間や先生たちと一緒に悔いのない活動をしてほしいです」と最後に後輩へエールを送っていました。

入賞を逃した2グループは1・2年生が主体ということもあり、来年度以降の活躍も期待されます。



曙町
森本 江子さん

更別農業高校 ニューズ

学校生活の思い出

農業科3年 細矢 恭平
私が学校生活の中で一番思い出に残っていることは、3年間農業クラブの農業鑑定競技の全国大会で優秀賞を受賞できたことです。最大の目標であった全国大会最優秀賞には届きませんでした。学校代表として結果が残せたことは良かったと思っています。

全国大会で訪れた長崎・長野・首都圏(東京・千葉・埼玉)では北海道と違った風土や文化の違いを感じる事ができて面白かったです。特に、長崎は街なみがとてもキレイだったので、もう一度じっくり見たいと思います。

3年間鑑定競技に取り組む中で、先輩や先生方、村の方々に世話になり、貴重な体験をさせて頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。鑑定競技で身につけた知識を進学先、そして就職後に生かしていきたいです。

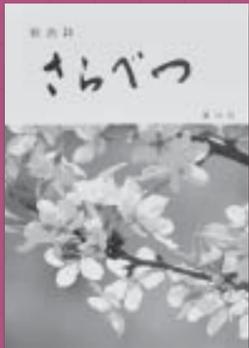
生活科学科3年 久田香純
楽しくて、何かに夢中である時間ほど、時間はすぐに経過してしまいます。私が更別村で過ごした高校生活も同様に、瞬間に過ぎていきました。

農業クラブ活動、学校祭、修学旅行、現場実習など、ひとつに絞ることができないくらい、この3年間は充実したものでした。人生に一度しかない高校生活を更農で過ごすことができ、嬉しく思います。また、卒業後は更別村役場に就職が決まり、村民としての生活がスタートします。更別村役場の職員として精一杯に尽くしていきますので、宜しく願っています。



総合誌さらべつ

編集委員を募集します



村では毎年3月に発行する村文化の集大成「総合誌さらべつ」の制作を行う編集委員を募集しています。あなたのアイデアを活かしてみませんか？

- 任期 平成26年4月1日～平成27年3月31日
 - 会議 年7回程度
 - 経費 編集委員会計で負担
 - 対象者 村内在住者
 - 募集期限 平成26年3月28日(金)
- 問い合わせ
教育委員会社会教育係 ☎52 - 3171

夢民講座 作品展示会

3/20 ~ 4/20

平成25年度の「夢民講座」で制作された作品(または夢民講座終了後、各自で制作された作品)の展示会を開催します。

■会場 農村環境改善センター ロビー

■出展作品
【対象講座】
ステンドグラス
美文字講座
はじめての陶芸 など



戸籍の窓口

希望者のみ掲載

誕生おめでとう

おか だ 田 なつめちゃん
岡 昌 宏・香 織 新 栄 町)
やま もと せいいちろう
山 本 誠一郎くん
裕次郎・奈 穂 新 栄 町)

お悔やみ申し上げます

森 ハルエさん 99歳
(更 別 区)
富 永 なみ子さん 90歳
(上更別南区)
小 椋 シヅ子さん 83歳
(勢 雄 区)
田 中 義 二さん 82歳
(北更別区)
安 江 美代子さん 70歳
(花 園 町)

人のうごき

人 口

3,360人(+1人)【内外国人8人】
男1,657人(+1人) 【内外国人4人】
女1,703人(±0人) 【内外国人4人】

世帯数

1,282世帯(-2) 【内外国人3世帯】
2月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
245日(2月28日現在)
2月の村内交通事故件数
20件(人身0件 物損20件)
【今年1月からの計29件】
2月の村内犯罪発生件数
0件
【今年1月からの計2件】

S 広報さらべつ 3月号
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.618
Sarabetsu

平成26年3月10日発行(vol.618)
更別村役場 住民生活課
〒089-1595
北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地
☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812
ホームページ <http://www.sarabetsu.jp>
Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp

犬の巡回登録と

狂犬病予防注射を実施します

犬の飼い主は、犬を取得した場合の登録と、飼い犬に毎年一回狂犬病予防注射を受けさせることが狂犬病予防法で義務付けられています。

犬の登録は役場で行っていま

す。また、狂犬病予防注射の巡回時にも行うことができます。

平成26年度の狂犬病予防注射巡回日程は下記のとおりですので、都合の良い時間帯にお近くの会場へお越しください。

4月14日(月)

場 所	時 間
勢 雄 区 会 館	9:30~10:20
平 和 区 会 館	10:30~10:50
旭 区 会 館	11:00~11:20
更 別 東 区 会 館	11:30~11:50
上更別南区会館	13:10~13:50
上更別消防会館	14:00~15:00

4月15日(火)

場 所	時 間
南更別区会館	9:30~9:50
昭 和 区 会 館	10:00~10:30
更 南 区 会 館	10:40~11:20
更 生 区 会 館	11:30~11:50
更 別 区 会 館	13:10~13:50
十勝農業共済組合 更別家畜診療所	14:00~15:00

対象

登録

犬を取得した日(生後90日以内の犬を取得した場合には生後90日を経過した日)から30日以内

予防注射

生後91日以上のすべての犬

持ち物

登録

登録料(初回のみ) 3,000円

予防注射

注射料金(毎年1回)

3,110円(注射済票交付手数料含む)

おつりがないように用意願います。

予防注射用の用紙

(3月下旬に役場から発送予定)

その他

動物病院で予防注射をした場合で「注

射済票」の交付を受けていないときは、動物病院で発行された「注射済証」をお持ちになり、役場で「注射済票」の交付を受けてください。

手数料として550円が必要となります。

飼い犬が死亡したときや飼い主の住所が変更になったときは、役場に届出をしてください。

問い合わせ

役場住民生活課環境衛生係 ☎52-2112

△クちゃん
(中央町)



2月18日上更別幼稚園で毎年恒例の冬まつりが開催されました。会場には、保護者のみなさんが作った大きな雪の滑り台。この滑り台の周りで、宝探しやそり滑りなどのゲームを行い楽しい時間を過ごしました。閉会式後は遊戯室で、温かいお茶と中華まんまで体を温めました。

表紙の風景